

エキストラオーガの **ウイリー検定**

2016年度はヨーロッパを中心に最高峰の大会へ参戦予定の、日本を代表するスタントライダーOGA。彼がウイリーしやすいスクーターはどれだ!?

TOP of PERFORMANCE

WINNER リード125



「軽量で低速トルクがあるため、ボディアクションだけでウイリーができる。フロントが落ち始めてもアクセルで立ち直せるんだ。」

SECOND Z1 125

「アクセルの応答性が良く、全域で加速してくれるので、コントロールしやすい。フロントが上がると安定感があって乗りやすかった。」



ゆっこが選ぶ **女子が乗りやすいマシン**

免許を取って数か月のため、恐る恐る乗っていたゆっこちゃん。そんなビギナー＆女子目線からお気に入りを選んでもらいました。

WINNER トリシティ125ABS

「3輪だからやっぱりやっぱり他のスクーターとは安心感が段違い。エンジンがマイルドなのも私の好みですね。」



WINNER アドレスV125S

「走り出した瞬間から一体感を感じられたので2位に。おそろくサイズが私にピッタリなんだと思います。」

125ccスクーター最強王決定戦

レベルも好みもスキルも 違う4名のライダーが、注目15車を一気に乗り!



スズキ アドレス 110	ホンダ Dio110	PGO ティグラ 125
★★★★★	★★★★★	★★★★★
コーナリングマシン	全体的にシンプル	パワーがモリモリ

スリムで軽いが前後14インチの安定感もある。コーナリングでは前輪の自然な切れ込みを活かして素直に曲がれる。左右に500mlボトルが余裕で収納できるグローブボックスやリアキャリアなど、実用的な装備も充実。

前後14インチで走破性に優れているのを実感。軽くてスリムでコンパクトな作りも好印象だ。ただ、加速は排気量なりに125ccクラスには劣る。全体的にシンプルだが、アイドリングストップ機能付きなのはさすがホンダ。

これは速い! 高回転型のエンジンフィールで、自分のテストではトップクラスの最高速だった。軽量な車体を活かして切り返しは俊敏で、安定感もある。ブレーキもカッチリしていて全体的にスパルタンな印象だ。

★★★★★	★★★★★	★★★★★
本当に110cc? お気に入り	軽いから乗りやすい	高回転維持が正解

ニュートラルなハンドリングは、ゆっくり流しても攻めなくてもグッド。110ccとは思えない、力強いエンジンも魅力で、高速でも十分な伸びを披露してくれた。排気量以上のパワー感とスリムさ。今回の個人的なベストはこれ!

ハンドリングはフロントのキャストが立っているせいでクイックな印象。エンジンの伸びはアドレス110と比べてしまうと一歩譲るけど、振動が少ないところはさすがホンダらしいと思った。優秀なエンジンだ。

ラジエターがフロントカウル内にあって重量バランスが前寄りのせいか、フロントの接地感が高いね。直進安定性もグッドで、乗り心地の良いシートのおかげもあって楽チン。高回転でのパワーはクラスで一番かも!

★★★★★	★★★★★	★★★★★
高剛性が効いている	14インチ、いいね	ピックアップ良好

少し乗っただけで、かなりのコーナリングマシンということがわかった。ハードなブレーキングにも耐える剛性の高いフレームがいいね。エンジンは高回転を維持して、どこからでもしっかり加速してくれるぞ。

コーナリングがとても安定しているから、恐怖感がまったくなかった。これが14インチタイヤの恩恵なんだね。加速力はそこそこだけど、街乗りならこれで十分かな。とってもバランスがいいバイクだと思う。

かなりの短時間で最高速に達する加速を体験するなど、エンジン性能はトップクラスなのでは? 高回転域が特に元気がよく、アクセルのレスポンスもバッチリ。反面、低速域は少し苦手な印象があるね。

★★★★★	★★★★★	★★★★★
ポジションが楽	スタンド掛けが楽	エンジン速すぎ

またがった印象はDio110と同じ感じですね。走り出すとこっちのほうが前に進んで行く印象でした。乗りにくい感じはまったくありません。気になるところは、エンジンの振動が少しあるかな、という程度ですね。

取り回しが楽なので、緊張しないで走れます。裏道をちょこちょこ移動するのに良さそう。スタンドも掛けやすいし、女性でも扱いやすいですよ。ただ車体が軽いため、直進はちょっとふらふらしちゃいました。

角ばっていて、これぞ男のバイクって印象です。走り出すとエンジンが回っている感じが伝わってきますが、キビキビとすげえいい、私には扱いにくかったな(ゴメンナサイ)。ただブレーキは良く効くし、足着き性もマル。



SYM Z1 125	キムコ K-XCT125i	ベスパ プリマベラ 125	タイホンダ クリック 125i	スズキ アドレス V125S
★★★★★	★★★★★	★★★★★	★★★★★	★★★★★
スポーツスクーター	シート形状が独特	女性におすすめ	まさしくパワーの塊	軽快な走りが魅力

外観がスポーティ。走りも70km/hまでの加速はトップクラスだ。ハンドリングは10インチとは思えないほどニュートラルで、コーナリングも安定している。ブレーキも剛性感があって、通常のバイクのような乗り味だ。

外観で見目はカッコいい。まるでステルス戦闘機のような。ただ、車体が重くてスピードに達するまでが少し距離が必要な印象があった。300cc版と基本設計が同じなため足回りが硬いのが少々気になった。

ハンドルとシートが高く、背筋をピンと伸ばして乗るヨーロッパアンタイプのライディングポジションが独特。エンジンはマイルドで静か。エレガントな外見とキーを押すとゆっくり開くダッシュボードなどお洒落感も満点。

発進加速が俊敏でダントツに速い。前後14インチでハンドリングもしっかりと安定している。eSPエンジンにアイドリングストップ、コンビブレーキなど充実装備も魅力だ。顔立ち好みは分かれそう。

コンパクトな車体を活かして小回りは抜群。とにかく軽快でスタートダッシュも弾かれたように加速する。ブレーキも扱いやすく、フットスペース前部にゆとりがあるのもうれしい。混雑路での機動力はナンバーワン。

ケニー 佐川

★★★★★	★★★★★	★★★★★	★★★★★	★★★★★
攻めたくなる車体	超高回転エンジン	実はスポーティ	パワー感がある	ジャストサイズ

10インチタイヤなんだけど、車体剛性が高いからハードに走ることができた。パワーも十分で、ゼロから加速力はかなりのもの。最高速も申し分ない。街中では楽しく走れるだろうね。バランスが非常に良いバイクだ!

125ccとは思えない大柄な車体で、ゆったり走ることが出来る。シート形状もいいから、すごく乗りやすいんだ。エンジンは高回転をキープしたまま気持ちよく回って、60km/hを超えてからの伸びもいいね。

シートは硬くてサスもリジッドみたいなのに動かないんだけど、そのおかげで路面を蹴り出すように加速するという、独特な乗り味。EU車両なので背が高く、お洒落な雰囲気とは裏腹に、意外とスポーティなキャラクターだ。

エンジンの振動が少なく、全域でよく走るね。高速域では風の抵抗を感じるけど、エンジンが力強いから速度はグイグイ乗っていく。ハンドルが体に近く、前後のサスも柔らかいので、スポーティな走りはちょっと苦手かも。

ポジションがスリムで、軽くて扱いやすいのがいいね。エンジン出力とのバランスもよく、機敏に運転できる。エンジンは全域で変速フィールに優れているんだけど、中速の力強さがもう少しあるといいかな。

キッシー 岸田

★★★★★	★★★★★	★★★★★	★★★★★	★★★★★
振り回せる感じ お気に入り	存在感が薄い	注目度は高そう	ウイリーも楽々	乗りやすさ抜群

ぐいぐい加速していったら、最高速もかなり出るな。パイロンを使ったスラロームでも、足回りがしっかりしているからキビキビ走れた。すべての性能が高い次元にあるよ。見た目もアグレッシブでカッコいいね!

安定感がある上に、最高速もかなり速い。ただ車体が大柄なので、機敏とは言いえない。ジムカーナではおもしろい足踏きそうになっちゃった。ビッグスクーターのようにクルージングするのが似合うバイクだ。

見た目がとにかくお洒落! 小径ホイールのため、足回りは安定感重視というよりも運動性重視に感じられた。ブレーキは急激に効かないので、初心者でも安心。基本的にはのんびり乗って楽しむマシンだね。

軽い車体でキビキビと走ることができた。特にコーナからの脱出でしっかりと加速してくれるから、メリハリのある走りが楽しめた。パワーもあるから全域でしっかり加速してくれて、ストレスなし!

車体が軽いので、とてもコントロールしやすい。軽快に乗ることが出来るぞ。Uターンの時も不安感が一切なく、取り回し性能もハイレベル。低速から40km/hぐらいまではトルク感もあって、加速も良かったよ。

OGAちゃん

★★★★★	★★★★★	★★★★★	★★★★★	★★★★★
ギクシャクしない	休日のお出かけに	デザインが素敵!	自転車みたい	押し歩きも軽々

エンジンはかなり速いみたいだけど、ゆっくり開いたらスムーズに発進できました。スクーターに慣れていない私でもぎくしゃくしなかったから、乗りやすいんだと思います。元気がいいカラーも嫌いじゃないです!

初めて乗る前は、車体が大柄なので緊張しちゃいました。でも、いざ走り出すと安定感があって気持ち良かったので、タンデムで出かけたから楽しいかも。リアブレーキが良く効いて、止まりやすかったのもマルです。

これが最新式のベスパなんですね。特に顔回りが可愛い! でも、実際に乗ってみるとシートの硬さにびっくりしちゃいました。これが文化の違いなのでしょうか。カラーが6色もあるので、どれにするか迷っちゃいそう。

とってもスリムなポジションなので、まるで自転車に乗っているみたい(笑)。車体の長さはあるはずなんですけど、シートやハンドル位置が全体的にぎゅっと詰まっかけていて、数値以上にコンパクトに感じました。

101kgの軽量ボディは、私が乗ってもすぐわかるほど。バイクを降りて駐車場に停める時は、この軽さが活きそう。身長が低い人にもオススメ。アクセルも開けやすく安定感があって、走りやすかったですね。

中村 祐美子